

## 砂川和義教授略歴

- 昭和12年12月20日 兵庫県神戸市に出生
- 昭和36年3月 京都大学法学部法律学科卒業
- 昭和38年3月 京都大学大学院法学研究科修士課程修了
- 昭和43年3月 京都大学大学院法学研究科博士課程単位取得満期退学
- 同年 4月 神戸学院大学法学部講師
- 昭和45年3月 神戸学院大学法学部助教授
- 昭和54年4月 京都大学日本法史研究会員として「藩法史料集成」の校訂及び解題執筆に従事  
関西大学東西学術研究所に於ける“令集解研究班”に参加
- 昭和55年4月 神戸学院大学法学部教授
- 昭和58年7月 神戸学院大学学生部長（昭和60年7月まで）
- 平成4年10月 上海交通大学（中国）に於ける研究交流シンポジウムで報告
- 平成18年7月13日 逝去

## 砂川和義教授主要著作目録

### I 著 書

昭和43年

『社会科学大事典 8』(共著「寺院法」の項) 鹿島出版会

昭和51年

百科事典『ジャポニカ』追補版(「東大寺大仏殿昭和大修理」) 小学館

昭和55年

『藩法史料集成』(共著「元仙台藩 刑政局格例調」) 創文社

平成元年

『令集解官位令職員令語句索引』(共著) 関西大学出版部

平成5年

『日本法制史』(共著 第1部第4章「分国法」) 青林書院

平成6年

『中日社会文化发展比较研究』(共著 第3部分「源与流」)  
上海交通大学出版社

### II 論 文

昭和41年

僧尼に関する令の法的性格についての一試論 「法制史研究」17号

昭和56年

大宝令の復原研究の現段階(一) 法制史研究30号

昭和57年

大宝令の復原研究の現段階(二) ——僧尼令  
神戸学院法学第13巻第2号

平成4年

唐律の「一准乎礼」を論ずる

神戸学院法学第22巻第3・4号

平成18年

わが戦国期の「公儀」についての一試論（1）

神戸学院法学第35巻第4号

### Ⅲ 書 評

昭和44年

利光三津夫著「律令制とその周辺」（慶応大学法学研究会発行'67.11）

法制史研究19号

平成2年

関口裕子著「五十戸一里制をめぐる一、二の問題」（田名網宏編「古代国家の支配と構造」所収）

法制史研究39号

平成4年

水本浩典著「『品官』の解釈と律令官僚制」（「ヒストリア」127所収）

法制史研究41号

平成11年

藤木久志「村と領主の戦国世界」

法制史研究48号

### Ⅳ そ の 他

昭和41年

僧尼に関する令の法的性格についての一試論

法制史学会 近畿部会第104回例会報告

平成4年

“灰色”の罪 — 疑惑 — というもの

（大阪市）三宅合同法律事務所「所報」第10号